

第6回与謝野町総合計画審議会 会議報告書

日時 令和4年11月22日(火)午後7時30分～午後9時45分

場所 岩滝保健センター 機能訓練室

出席 (敬称略)

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 谷口 知弘 | 辻村 謙一 | 木村 順一 | 糸井 恵美 |
| 関野 宅矢 | 塩野 浩士 | 太田 豊 | 安達 幸三 |
| 濱田 祐太 | 中田麻由美 | 杉本 弘治 | 植田友香理 |
| 森垣 和哉 | 樋口 潔 | 川邊 真 | 細井 昭男 |
| 井上 豊 | 長谷川 達 | 井上 重子 | 市川 孝雄 |
| 茂龍 美夫 | 佐賀 義之 | | |

欠席 (敬称略)

| |
|-------|
| 高岡 知子 |
|-------|

事務局

| | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| 企画財政課 小池課長 | 同 小谷主幹 | 同 井上係長 | 同 松本主任 |
|------------|--------|--------|--------|

傍聴者 なし

「会議の要点」

- 後期基本計画策定スケジュールの変更(12月下旬に町長に答申)を確認。
- 分野別計画見直し案の内容を確認。指摘事項は次回会議で最終確認。
- 答申に、総合計画審議会からの提案として重点プロジェクトを盛り込むことを確認。

会議要旨 以下のとおり

1. 開会

- 小池課長の進行により会議を開会。

2. 会長あいさつ

(谷口会長) 皆さんこんばんは。6月から始まった審議会も今日と次回の2回を残すのみになった。この間、審議会アイデアや意見を出し合い、また町民の方に集まっていたいただいたよさのみらい会議やまちづくりアンケートにおいてもたくさんのご意見をお聞きしました。本日の会議では、そういった意見を集約して、絞っていく段階となります。重要な議論になりますので、忌憚のないご意見をお願いします。様々な団体や分野から集まっていたいる皆さんから専門的な視点や、また日々の暮らしで感じておられることを意見として出していただければと思います。加えて、重点プロジェクトについては、内容が固まっている段階ではありませんので、自由に意見を出していただければと思います。本日も長丁場となりますが、よろしくお願いいたします。

3. 第5回会議の振り返り

- 事務局から、「第6回会議説明資料」に基づき、第5回会議の要点を説明。

4. 議事

(1) 今後のスケジュール・会議の進め方について

- 事務局から、「第5回会議説明資料」に基づき、全体スケジュールについて、第7回会議を12月実施に変更すること、12月下旬に町長に答申することを説明し承認。また、本日の会議の進め方について、分野別計画見直し案の検討と重点プロジェクトへの意見出しをワークショップ形式にて行うことを確認。

(2) 分野別計画の見直しについて

- 事務局から、「見直し案」に基づき、各分野ごとに住民ニーズ・社会情勢等を踏まえ、見直した点を中心に説明。
- 質問事項は以下のとおり。それぞれの質問に対する対応や反映した箇所については次回審議会で答申事項としてとりまとめる。次回会議までに間に意見があれば事務局に報告することを確認。

| 区分 | | 指摘事項・意見 |
|-------|------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 全体 | 成果指標 | 施策レベルだけでなく施策展開にも成果指標の設定が必要 |
| 1-1-2 | 起業・第2創業・事業拡大・新分野進出への支援 | ベンチャー型事業承継を進めていく潮流があるため、事業承継も含めてほしい |
| 1-2 | 農業の振興 | 林業振興の視点は入れなくてよいか |
| 1-2 | 農業の振興 | 施策の目的に「農業従事者の維持」とあるが「維持」でよいのか |
| 1-3 | 織物業の振興 | 施策の目的に「織物事業者・従業者数を維持すること」とあるが「維持」でよいのか |
| 2-1-1 | まちの魅力を発見・再認識する機会の創出 | 「まちの魅力」を測る指標設定が難しい |
| 2-2 | まちの魅力を生かした観光振興 | 他市町との差別化を図る意味からも、付加価値・質の高いコンテンツ開発が重要 |
| 3-2 | 元気な心と体づくりの推進 | 高齢者は交流することで元気になる |
| 3-3 | 誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進 | 成果指標はアンケートで測るとのことだが、地域のことをよく知っておられる区長・区役員・民生委員にアンケートをとってはどうか |
| 3-3 | 誰もが安心していきいきと暮らし続けられる地域づくりの推進 | 地域で見守り支える視点と機運づくりを盛り込む必要があるのでは |
| 3-3-3 | 高齢者福祉の充実 | サービスを受ける側だけでなく、サービスを提供する側に対する視点も必要では |
| 3-3-3 | 高齢者福祉の充実 | グレーゾンの対象者の支援はどこに位置づけられるのか |
| 4-1-3 | 妊娠・出産・子育て期の一体的な相談・支援体制の充実 | 対象として「妊娠前」も含まれるのか？ |
| 4-2-1 | 多様なニーズに応じた幼児教育・保育サービスの充実 | 「多様なニーズに応じた幼児教育」とは「読み書き」等の学習を推進するものか |

| | | |
|-------|----------------------|----------------------------------------------|
| 6-1 | 地域からはじめる地球にやさしい環境づくり | 例えば「エネルギーの地産地消の推進」というように、エネルギー調達の視点を盛り込むべきでは |
| 6-1-3 | 廃棄物の抑制・再資源化の推進 | バイオディーゼル燃料についてはここに含まれるのか。現状も教えてほしい |
| 6-3-1 | 空き家対策・空き家活用の推進 | 空き家対策と空き家活用は別もの。わかるべきではないか |
| 6-3-2 | 利用しやすい公共交通の確保 | 地域の輸送手段として福祉有償運送等もあるが、ここに含まれるのか |

(3) 重点プロジェクトについて（ワークショップ）

- 事務局から、「第5回会議説明スライド」に基づき、重点プロジェクト「(仮称) みらい会議プロジェクト」「(仮称) いいね！プロジェクト」の内容について説明。
- 答申に重点プロジェクトを提案することを確認。
- グループに分かれ、企画会議としてワークショップ形式にて、2つのプロジェクトについて意見出しを実施。ワークショップ結果は別紙のとおり。

5. 次回審議会について

- 日時：令和4年12月13日（火）午後7時30分～
- 場所：岩滝保健センター
- 内容：答申内容の確認

6. 副会長あいさつ

(佐賀会長) 6回目ということで、さまざまな意見も出て盛り上がり有意義な会議となりました。いよいよ最終の段階ということで、次回12月には答申内容をまとめ、答申することになります。次回会議までの間に、追加の意見があれば事務局までお願いします。長時間ありがとうございました。

7. 閉会